

## 盛岡市議会会派「市政クラブ」平成28年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口減少社会にあった施設整備を図る進行管理施策の徹底を図りたい。 30カ年での都市構想や、単年度決算では見えない中期的な決算の視点で市の施策を計画して頂きたい。</li> </ul>	<p>平成27年2月策定した公共施設等総合管理計画に基づき、平成32年度までに公共施設等の個別施設計画を策定することとなっており、この計画に基づき公共施設整備の進行管理を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部資産管理活用事務局)</p> <p>※後段は、市長公室で回答</p>
<p>【財政部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の税収が一定程度地区で執行できる枠組みを検討されたい。</li> </ul>	<p>毎年度の予算編成において、限られた財源を有効に配分するために事務事業の優先度及び緊急度等全庁的に判断し予算計上しておりますことから、税収を一定程度地区で執行できる枠組みにつきましては、当面難しいものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 枠配分方式の弊害を検証して、部局横断的かつ弾力的な運用や地域要望にそった施策を実施されたい。</li> </ul>	<p>行政評価を活用した施策別予算配分方式を導入した結果、成果を重視したマネジメントサイクルの定着化が図られた一方で、義務的経費の増大などにより、重点施策に優先的に配分する一般財源の確保が困難となり、施策別予算配分方式における予算編成が効果的に機能しにくくなってきたところです。</p> <p>そこで、27年度からスタートした新しい総合計画実施計画において「戦略プロジェクト」を創設したことに伴い、予算の重点化について、施策単位の配分から戦略プロジェクトの構成事業単位に予算を重点配分する方法に見直したところです。</p> <p>また、これまでも限られた財源をより効果的に市民福祉の向上や地域要望に反映させるという視点で所要額を配分してきたところであり、今後もそのような考え方で対応してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設等整備基金の計画的な積み増しを図られたい。予防管理の視点を導入すすめられたい。</li> </ul>	<p>平成28年2月に策定する予定の「公共施設保有最適化・長寿命化中期計画」を確実に実施できるよう基金の充実を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>

## 盛岡市議会会派「市政クラブ」平成28年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 借入金の更なる圧縮に努められたい。</li> </ul>	<p>後年度への負担軽減を図るため、毎年度の新規市債発行額を、臨時財政対策債を除き予算総額の8%以内かつ元金償還額以内となるよう努め、市債残高の縮減に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(財政部財政課)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岩手競馬の収支および今後の運営の見通しの説明とあわせて融資についての回収の方向性を示されたい。</li> </ul>	<p>(1) 岩手競馬の収支 27年度の岩手競馬第3期(4/1～10/26)までの発売額は、計画額16,454百万円に対し、実績額16,961百万円、計画達成率は103.1%であり、インターネット等の発売額の伸びにより堅調に推移し、当期利益は43百万円の見込みとなっています。</p> <p>(2) 今後の運営の見通し 競馬組合は、これまで岩手競馬組合競馬事業収支改善計画(H22～36)に基づき、①低コスト経営体質への構造転換や発売体制の充実強化 ②経営構造の転換のための地全協交付金猶予により、新たな経営構造の構築を進めてきました。27年度以降は安定的な事業経営のもと、毎年度内部留保の蓄積が見込まれることから、構成団体からの貸付金の返済が可能となるよう、本計画の着実な推進に努めることとしています。</p> <p>(3) 融資について回収の方向性 市としては、修繕と元金返済のバランスをとった運営や中期的な施設整備計画を明らかにした予算の計画的な執行について組合に対し申入れを行うとともに、さらなる経営の健全化に向けた支援を行い、早期の元金返済の実現に努めます。</p> <p style="text-align: right;">(財政部岩手県競馬組合経営改善対策事務局)</p>
<p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未収金解消のための施策の実施と収納率の向上を図られたい。同時に市の債権の名寄せを実施され回収を措置されたい。</li> </ul>	<p>収納率向上対策につきましては、平成14年に市税等収納率向上対策推進本部を設置し、以後、収納率の向上及び累積滞納の縮減を図るべく、本部方針の下に取組みを強化してまいりました。</p> <p>平成27年7月に開催した上記本部会議において、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 納付機会の拡大等収納窓口を充実する。</li> <li>② 適宜適切な滞納整理と納期内納付を推進する。</li> <li>③ 事務の効率化を図る。</li> <li>④ 滞納整理等に係る具体的な数値目標を設定する。</li> </ol>

## 盛岡市議会会派「市政クラブ」平成28年度予算要望への回答

団体名： 市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 3</p> <p>・ ふるさと納税の促進や広告収入を確保されたい。また、寄付をより受け入れるような体制をつくられたい。</p>	<p>を平成27年度の基本方針とし、目標収納率を95.00%以上としたところであり、市税等の自主財源の確保を図るため、滞納整理の厳正化や効率的な収納体制の整備などをより一層すすめる、全庁を挙げて取り組んでおります。</p> <p>平成28年度におきましては、収納消込業務を一部民間委託するとともに、更なる納付機会の拡大を図るため、コンビニ収納が可能な9科目を東北地区の郵便局で納付できるようにするほか、引き続きペイジーによる口座振替手続の簡素化等による口座振替の推進、及び税外も含めた盛岡市納税推進センターにおける早期収納に向けた納税勧奨を進め、収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け、職員が一丸となって取組を進めることとしております。</p> <p>債権の名寄せにつきましては、原則、賦課担当所管課が徴収までを一元的に行うこととしておりますが、公債権につきましては、引き続き必要に応じ納税課及び税外歳入担当課が連携して取り組み、歳入の確保を図ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（財政部納税課）</p> <p>ふるさと納税の促進及び広告収入を図るための方策として、市のホームページで周知を図っているほか、東京盛岡ふるさと会等を通じてチラシの配布を行いPRに努めているところでもあります。</p> <p>他都市の事例も参考に盛岡らしいふるさと納税の取組等について研究し、自主財源の確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（財政部財政課・市民税課）</p>